

厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業)  
分担研究報告書

研究課題：地域医療構想を見据えた救急医療提供体制の構築に関する研究

研究項目：病院前と病院到着後のデータの統合に関する研究

研究分担者 織田 順 東京医科大学 救急・災害医学分野 主任教授

地域における救急医療体制の強化の方策の一つとして、主に消防機関によって収集される病院前医療におけるデータと、病院に到着してから救急医療機関によって収集されるデータを統合し、さらなる効率化を図ることが期待される。

先進的に救急医療システム支援を進めている地域においては、病院選定支援システムを構築しており、病院選定までの時間や手間が短縮・減少している。一方、病院到着後の診療データベースについては各種の学術団体の主導により運営され、医療機関により病院前情報が補完登録されている。現時点で全救急患者のデータ統合により予後が改善したというデータは示されていないが、これは統合データセットが未だないことも一因であろう。例えば消防機関のデータに病院到着後のデータを追加すること等により統合データ活用ができ、救急医療体制の向上に資することが期待される。

#### A. 研究目的

救急搬送傷病者数がますます増加することが想定される中、救急医療機関の体制強化はわが国にとって喫緊の課題である。一方で対応する救急医療機関には、医師の長時間労働が常態化している現状から、医師の働き方改革への対応も迫られている。

救急体制強化にまず求められることは救急診療の効率化であるが、これには傷病の発症から消防機関を中心とした救急搬送、救急医療機関による受入れと診療、その後の地域社会への復帰までのそれぞれについての対策が考えられる。

主に消防機関によって収集される病院前医療におけるデータと、病院に到着してから救急医療機関によって収集されるデータを統合

分析できれば、救急医療の質に関わる検討を行うことが可能かもしれない(図1)。現状では診療等にかかわるデータは消防機関(図1左)・各医療機関(図1右)が別個かつ個別に持っているが、これらのデータを収集したとしても、その統合には個人情報などによる限界がある。

初年度となる本年度は、病院前と病院到着後のデータ統合により特定の地域や傷病に対する診療の分析、予後改善への効果を検討した例を渉猟することにより現状整理と課題を明らかにした。

#### B. 研究方法

傷病ごと、あるいは地域において悉皆的に、病院前と病院到着後のデータ統合を試みた事例があるか地域事業、レジストリ事業、学術誌、学術刊行物を渉猟し、対象となる地域、傷病、

期待される予後等の改善、病院全と病院到着後のデータ統合方法について調査を行った。

## C. 研究結果

### (1) 地域単位での救急医療支援システムの例

#### ① 99さがネット

<https://www.qq.pref.saga.jp/>

事業開始:平成 15 年

背景と目的:①救急現場滞在時間の長期化を改善すること、②専門外の医療機関への搬送を回避すること

効果:搬送先機関選定への効果に関する学会発表あり<sup>1,2)</sup>

病院到着後データとの統合:各病院ごと

#### ② e-MATCH による奈良県の救急医療体制改善

事業開始:平成 24 年

背景と目的:①救急現場滞在時間の長期化を改善すること、②専門外の医療機関への搬送を回避すること

効果:救急搬送状況の現状の把握に関する学会発表あり<sup>3,4)</sup>

病院到着後データとの統合:各病院ごと

#### ③ Osaka emergency information Research Intelligent Operation Network system (ORION):大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム

事業開始:平成 27 年

背景と目的:①救急搬送支援、②救急搬送情報の収集・分析

効果:地域の救急医療の疫学的分析に関して学術論文での報告<sup>5,6)</sup>、長期入院要因や敗血

症診療に関する学会発表あり

病院到着後データとの統合:医療機関からの病院後情報(診断、予後)収集によりレジストリとしての精度を上げている

### (2) 病院前データが診療に大きくかかわる傷病のレジストリ事業の代表例

① The Japanese Association for Acute Medicine out-of-hospital cardiac arrest (JAAM-OHCA) registry: JAAM 多施設共同院外心停止レジストリ

<http://www.jaamohca-web.com/>

日本救急医学会の事業である、院外心停止症例データベースである。病院到着後データを入力に加えて、図 2 に示す病院前データを合わせて入力する。

病院前・病院到着後の診療についてのエビデンスを多数発信しており予後向上に貢献している。救急搬送先医療機関種別による転帰の研究も報告している<sup>6)</sup>。

#### ② Survivors after out-of hospital cardiac arrest in the Kanto region (SOS-KANTO)

[http://jaam-kanto.umin.ne.jp/sos\\_kanto.html](http://jaam-kanto.umin.ne.jp/sos_kanto.html)

日本救急医学会関東地方会の事業である、院外心停止症例データベースである。病院到着後データ入力に加えて、図 3 に示す多数の病院前データを合わせて入力する。

病院前でのマネジメント、病院到着後の intervention についてのエビデンスを多数発信しており予後向上に貢献している([http://jaam-kanto.umin.ne.jp/sos\\_kanto/os\\_kant\\_files/theses\\_soskanto2012\\_1904](http://jaam-kanto.umin.ne.jp/sos_kanto/os_kant_files/theses_soskanto2012_1904)

05.pdf)。

③ Japan Trauma Data Bank (JTDB): 日本外傷データバンク

<https://www.jtcr-jatec.org/traumabank/index.htm>

日本外傷診療研究機構の事業である。日本外傷学会、日本救急医学会が学術的な担保を行っている。図 4 に示す多数の病院前データを合わせて入力する。

各種の外傷についてのマネジメント、病院到着後の医療リソース消費などのエビデンスを多数発信している

(<https://www.jtcr-jatec.org/traumabank/dataroom/data/JTDBBibliography200110.pdf>)。

④ 日本脳卒中データバンク

<http://strokedatabank.ncvc.go.jp/>

病院での診療内容に加えて救急搬送システムの利用(来院方法)、入院前の生活場所、発症時刻を登録する。

⑤ The Japanese Circulation Society. © 2012-2015 The Japanese Registry Of All cardiac and vascular Diseases (JROAD): 循環器疾患診療実態調査

<https://jroadinfo.ncvc.go.jp/>

一般社団法人日本循環器学会が主導する事業である。医療機関は施設概要や診療実績を入力し、DPC データ提出に同意した施設のデータを統合することにより巨大データセットを作成している。病院前データ収集は行っていない。

## D. 考察

地域における救急医療体制の強化の方策の一つとして、主に消防機関によって収集される病院前医療におけるデータと、病院に到着してから救急医療機関によって収集されるデータを統合し、さらなる効率化を図ることが期待される。

先進的に支援を進めている地域においては、いずれも救急搬送業務の効率化に対する切実な需要になんとか応えるべく地域における病院選定支援システムを構築しており、病院選定までの時間や手間が短縮・減少している。それがひいては時間が重要な要素となる院外心停止、脳卒中、急性冠症候群、重症外傷などの予後向上に資するであろうと期待されている段階である。

一方、病院到着後の診療データベースについては各種の学術団体の主導により行われることからデータベースは傷病ごととなっておりそこに病院側で病院前情報を補完登録される仕組みを取っているが、大規模に病院前データベースと突合させ統合するには至っていない。結果に示した傷病別レジストリを構築するデータベースシステムにはハッシュ値を用いた匿名的な統合が技術上可能であることから、今後も倫理的な手続きを丁寧に進めていくことで、統合的なデータセットを作成することができるようになることが期待される。

海外の状況については、外傷では、American College of Surgeons による The National Trauma Data Bank® (NTDB®) が大規模データベースとして知られ、またドイツ外傷学会(DGU)では TraumaRegister DGU®が運営されている。他にも多数のレ

ジストリ研究が行われているが、病院前データと病院到着後のデータセットを突合させた大規模データを確立しそれを救急医療システム改善に用いた例は見当たらなかった。

## E. 結論

現時点では、効率的な搬送先機関選定をなんとか達成しようとする地域の試みと、傷病別のデータベース事業は必ずしも統合されていない。統合による救急システムの改善の報告は院外心停止など傷病別のものまでに限られている。効率的な搬送先機関選定を目的に開始された事業では、病院前データと病院到着後のデータ統合は必ずしも事業目的と一致しないが、統合によりさらなる発展を目指す場合には、主に消防機関のデータに病院到着後のデータを追加することにより統合データ活用ができる状態になる。

## F. 研究発表

### 1. 論文発表

なし

### 2. 学会発表

なし

## G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

## 参考文献

1) 阪本 雄一郎, 円城寺 雄介, 山田 クリス孝介. 佐賀県医療機関情報・救急医療情報システム(99 さがネット)の構築と利活用(会議録). 日救医誌 23:512, 2012.

2) 田中 功. 99 さがネットを活用した救急患者情報の分析(会議録). 国立病院総合医学会講演抄録集 72 回 1083, 2018.

3) 關 匡彦, 川内 健太郎, 藤井 一喜, 他. e-MATCH からみた奈良県における CPA 事案に対する病院照会時間の検討(会議録). 日救医誌. 30: 702, 2019.

4) 關匡彦, 川口竜助, 浅井英樹, 奥地一夫. e-MATCH からみた奈良県における小児脳神経外科救急の現状(会議録). Neurosurgical Emergency 22: 268, 2018.

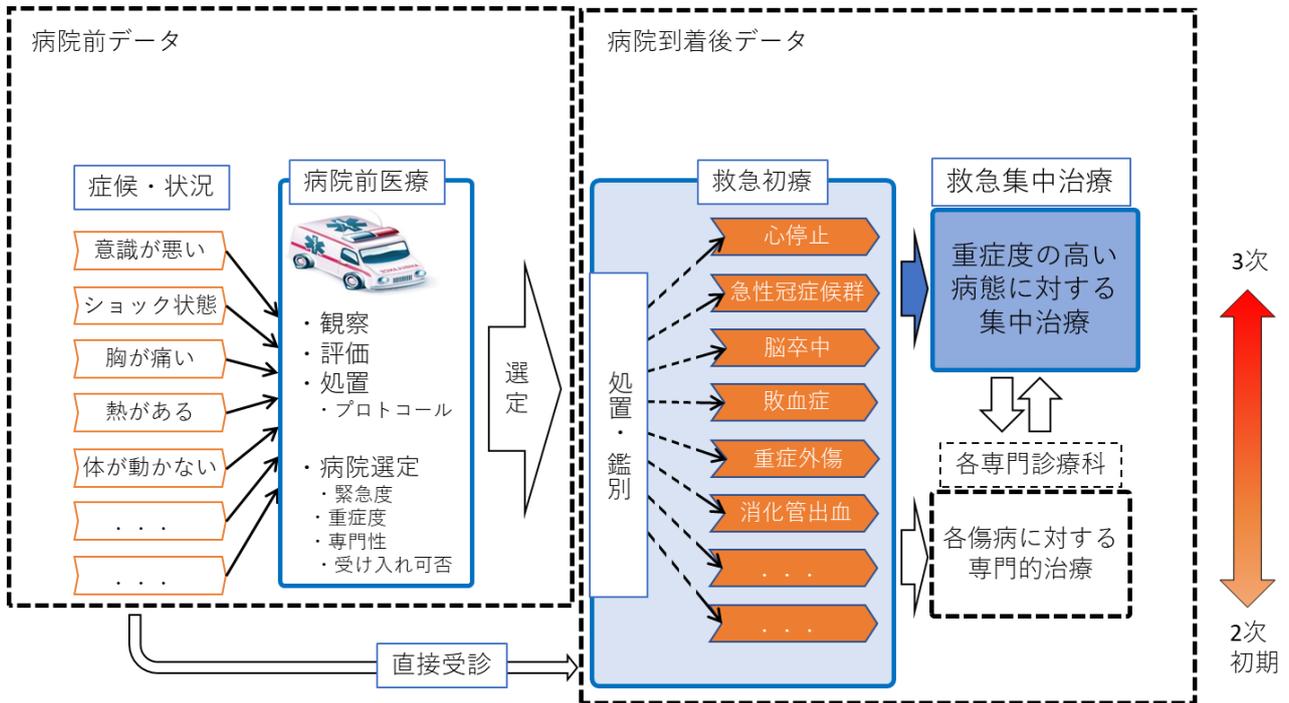
5) Okamoto J, Katayama Y, Kitamura T, et Al. Profile of the ORION (Osaka emergency information Research Intelligent Operation Network system) between 2015 and 2016 in Osaka, Japan: a population-based registry of emergency patients with both ambulance and in-hospital records. Acute Med Surg. 25;6:12-24, 2019.

6) Kaneda K, Yagi T, Todani M, et al. Impact of type of emergency department on the outcome of out-of-hospital cardiac arrest: a prospective cohort study. Acute Med Surg. 22;6:371-378, 2019.

7) American College of Surgeons. The National Trauma Data Bank® (NTDB®). <https://www.facs.org/quality-programs/trauma/tqp/center-programs/ntdb> accessed on 2020/4/18

8) Bieler Dan, Hörster Anna, Lefering Rolf, et al. Evaluation of new quality indicators for the TraumaRegister DGU® using the systematic QUALIFY methodology. Der Unfallchirurg. 123, 206–215, 2019.

(図 1) 病院前データと病院到着後データは別々に把握されている



(図 2) 傷病レジストリへの病院前情報の補完項目例(JAAM-OHCA レジストリ)

C	性別(JAAM)	1:男性 2:女性	
C	年齢(JAAM)	数字そのまま	
C	年齢(推定)(JAAM)	1:推定にチェック	
I	小児科医が対応	1:あり 2:なし	17歳以下の場合
C	覚知時刻(救急隊)(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
C	病院収容時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
C	適格基準1(病院外発生心停止)	1:はい 2:いいえ	
C	適格基準2(救急隊蘇生有無)	1:はい 2:いいえ	
C	適格基準3(市民除細動有無)	1:はい 2:いいえ	
C	適格基準4(院内医師処置有無)	1:あり 2:なし	症例数カウントにも必要
C	患者の不同意	0:なし 1:あり	デフォルトで0:なしと設定。チェックありの場合のみ1:ありと1:ありにチェックありの場合、解析から除く(登録はする)
C	コメント(JAAM基本情報)	テキストそのまま	
C	ドクターカードドクターヘリ出場(JAAM)	1:あり 2:なし	
C	病院施設到着時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載(出場ありの場合)

(図 3) 傷病レジストリへの病院前情報の補完項目例(SOS-KANTO study)

SOS—KANTO 基本・病院前情報(2019 年開始) Ver1.01

1 適格基準

*病院外で発生した心停止である	<input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
*救急隊により蘇生行為を実施され、病院へ搬送された	<input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
*市民などによる除細動が実施され、病院へ搬送された	<input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
*病院内での医師による蘇生処置の実施	<input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい
*患者の不同意	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
コメント	

2. 救急隊情報

救急隊人数 _____ 人	その中で、救急救命士の人数 _____ 人
---------------	-----------------------

3. 基本情報

*性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	*年齢 _____ 歳 <input type="checkbox"/> 推定
---	---

4. 救急隊活動記録

*救急隊覚知日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分	*救急隊到着日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
現場出発日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分		
発生場所	<input type="radio"/> 住宅-浴室(シャワー室、洗面台を含む) <input type="radio"/> 住宅-便所、 <input type="radio"/> 住宅-その他(浴室、便所以外) <input type="radio"/> 公衆出入りの場所(駅・空港) <input type="radio"/> 公衆出入りの場所(学校・幼稚園) <input type="radio"/> 公衆出入りの場所(運動施設) <input type="radio"/> 公衆出入りの場所(公衆浴場) <input type="radio"/> 公衆出入りの場所(病院・医院) <input type="radio"/> 公衆出入りの場所(老健施設等) <input type="radio"/> 公衆出入りの場所(その他) <input type="radio"/> 仕事場 <input type="radio"/> 道路 <input type="radio"/> その他		
発見場所 (上記 住宅-浴室、公衆浴場の場合)	<input type="radio"/> 浴槽内(顔面溺没あり) <input type="radio"/> 浴槽内(顔面溺没なし) <input type="radio"/> 洗い場、シャワー室 <input type="radio"/> 脱衣所、洗面所		
発見階数	_____階	エレベーターの利用	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明
目撃の有無	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	目撃日時	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
心停止日時(推定)	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分		
バイスタンダー CPR	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	CPR 開始日時	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
施行者	<input type="radio"/> 医療従事者 <input type="radio"/> それ以外 <input type="radio"/> 不明	口頭指示	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明
市民による AED の装着	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	市民による除細動	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明
死戦期呼吸	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	公共の AED による除細動回数	_____回
傷病者接触時 瞳孔	右 _____ mm 左 _____ mm	対光反射	右 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明 左 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明
傷病者接触時 状況	<input type="radio"/> 心肺停止 <input type="radio"/> 心停止のみ <input type="radio"/> 呼吸停止のみ <input type="radio"/> 心拍・呼吸再開		
ECG 開始日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分	初回 ECG 波形	<input type="radio"/> VF <input type="radio"/> 無頻脈 VT <input type="radio"/> PEA <input type="radio"/> 心静止 <input type="radio"/> その他
初回 PEA 時の HR	_____bpm	初回 PEA 時 QRS 幅	<input type="radio"/> 0.12sec 未満 <input type="radio"/> 0.12sec 以上
CPR 開始日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分		
搬送中の心拍再開	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	心拍再開日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
搬送中の ECG 波形変化	1.VF <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 2.無頻脈 VT <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 3.PEA <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 4.心静止 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 5.その他 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		
除細動	<input type="radio"/> 適応なし <input type="radio"/> 適応あり <input type="radio"/> 適応あるも施行できず	開始日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
救命士の薬剤投与認定	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	回数	_____回
静脈路確保	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	静脈路確保日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
救急隊によるアドレナリン投与	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	アドレナリン投与日時	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
BVM による換気障害	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	回数	_____回
高度な気道確保の試み	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	試みた気道確保の種類	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 用手もしくは経鼻・経口エアウェイ <input type="radio"/> 声門上デバイス <input type="radio"/> 気管挿管 <input type="radio"/> その他
救命士の挿管認定	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	気道確保日	_____年 _____月 _____日 _____時 _____分
窒息解除の試み	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	窒息の解除状況	<input type="radio"/> 固体・来院時残存あり <input type="radio"/> 固体・来院時残存なし <input type="radio"/> 流動体・来院時残存あり <input type="radio"/> 流動体・来院時残存なし (残存少量で換気に大きく影響しない場合は「なし」。流動体は粥状を含む)
病院前自動胸部圧迫の使用	<input type="radio"/> Lucas <input type="radio"/> AutoPulse <input type="radio"/> CLOVER <input type="radio"/> 機種不明 <input type="radio"/> 使用無し		

(続き)

## SOS—KANTO 病院搬入時情報(2019 年開始) Ver1.01

### 5. DR ヘリ・カー記録

*ドクターカー ドクターヘリ出場	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	病院前医師派遣種類	<input type="checkbox"/> ドクターカー <input type="checkbox"/> ドクターヘリ <input type="checkbox"/> その他
薬剤投与有無	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	投与薬剤	<input type="checkbox"/> アドレナリン <input type="checkbox"/> アミオダロン
アドレナリン投与日	____年__月__日__時__分	アドレナリン投与回数	____回
アミオダロン投与日	____年__月__日__時__分	アミオダロン投与回数	____回
気道確保有無	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 用手のみもしくは経鼻・経口エアウェイ <input type="radio"/> 声門上デバイス <input type="radio"/> 気管挿管 <input type="radio"/> その他		
気道確保日	____年__月__日__時__分		
対応人員人数(医師)	____人	対応人員人数(看護師)	____人

### 6. 病院搬入後の状態

*病院収容日	____年__月__日__時__分	医師接触日	____年__月__日__時__分
二次救命処置	<input type="radio"/> 施行 <input type="radio"/> 非施行-医師判断 <input type="radio"/> 非施行-本人・家族希望 <input type="radio"/> 自己心拍再開済み <input type="radio"/> その他		
*心拍再開	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> 病院収容時すでに心拍再開 <input type="radio"/> なし	心拍再開日	____年__月__日__時__分
病院収容時 瞳孔	右 ____mm	左 ____mm	対光反射 右 <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> 不明 左 <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> 不明
入院時(ER 死亡時)の心拍再開後 瞳孔	右 ____mm	左 ____mm	対光反射 右 <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> 不明 左 <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> 不明
対光反射・瞳孔測定日(入院時・ER 死亡時)	____年__月__日__時__分	死戦期呼吸の有無	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> 不明
*病院収容後の意識状態	E ____ V ____ M ____ 合計 ____ 「心拍再開時」もしくは「既に心拍再開時」の意識状態 心拍再開しない場合は E1V1M1		
*病院収容後に最初に確認した心電図波形	<input type="radio"/> 心室細動(VF) <input type="radio"/> 無脈性心室頻拍(pulseless VT) <input type="radio"/> 無脈性電気活動(PEA) <input type="radio"/> 心静止 <input type="radio"/> 心拍あり <input type="radio"/> 症候性徐脈		
病院収容時もしくは医師接触時の体温	<input type="radio"/> 計測可能 <input type="radio"/> 計測不可	____℃	<input type="radio"/> 鼓膜 <input type="radio"/> 直腸 <input type="radio"/> 膀胱 <input type="radio"/> 腋窩 <input type="radio"/> その他
病院前自動胸部圧迫の使用	<input type="radio"/> Lucas <input type="radio"/> AutoPulse <input type="radio"/> CLOVER <input type="radio"/> 機種不明 <input type="radio"/> 使用無し		
*心拍再開後の12誘導心電図	<input type="radio"/> 未実施(心拍再開せずを含む) <input type="radio"/> 実施あり	心拍再開後の ST 上昇	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
肋骨骨折	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	気胸	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明

### 7. 病院収容後処置

心エコー実施	<input type="radio"/> 実施せず <input type="radio"/> 壁運動あり <input type="radio"/> 壁運動なし <input type="radio"/> 不明・その他		
*除細動	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	*気管挿管	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> 救急救命士により挿管済み <input type="radio"/> なし
体外循環治療施行	<input type="radio"/> 施行せず <input type="radio"/> VA-ECMO <input type="radio"/> VV-ECMO <input type="radio"/> 導入不成功		
体外循環治療開始のタイミング	<input type="radio"/> 初回 ROSC 前 <input type="radio"/> 初回 ROSC 後	体外循環 ポンプ開始日	____年__月__日__時__分
体外循環離脱	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	体外循環 離脱日	____年__月__日__時__分
体外循環合併症 1: 脳卒中	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明	体外循環合併症 2: 下肢虚血	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明
*IABP 施行	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	*CAG 施行	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
カテ入室日	____年__月__日__時__分	CAG 冠動脈狭窄閉塞所見 (75%以上)	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
PCI 施行	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	PCI 再灌流の有無	<input type="radio"/> 再灌流あり <input type="radio"/> 再灌流せず
PCI 再灌流日	____年__月__日__時__分	CABG 施行	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明
手術終了日	____年__月__日__時__分		

### 8. 心停止中の薬剤使用

*アドレナリン	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	*アドレナリン初回投与日	____年__月__日__時__分
*アドレナリン投与回数	____回	*アドレナリン投与総量	____mg
*アミオダロン	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	*ニフェカント	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
*リドカイン	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	*アトロピン	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
*マグネシウム	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	*バソプレシン	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし

(図 4) 傷病レジストリへの病院前情報の補完項目例(日本外傷データベース JTDB)

病院前情報	
搬送経路	<input type="radio"/> 現場から <input type="radio"/> 医療機関から <input type="radio"/> その他から <input type="radio"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>
搬送方法	<input type="checkbox"/> 救急車 <input type="checkbox"/> ドクターカー <input type="checkbox"/> 病院車 <input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> ドクターヘリ <input type="checkbox"/> それ以外のヘリ <input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明
受傷日	年 月 日
受傷時刻	時 分
受傷日時推定	<input type="checkbox"/> 推定
受傷日時不明	<input type="checkbox"/> 不明
覚知日	年 月 日
覚知時刻	時 分
覚知日時推定	<input type="checkbox"/> 推定
覚知日時不明	<input type="checkbox"/> 不明
現着日	年 月 日
現着時刻	時 分
現着日時推定	<input type="checkbox"/> 推定
現着日時不明	<input type="checkbox"/> 不明
傷病者接触日(医師以外)	年 月 日
傷病者接触時刻(医師以外)	時 分
傷病者接触日時推定(医師以外)	<input type="checkbox"/> 推定
傷病者接触日時不明(医師以外)	<input type="checkbox"/> 不明
傷病者接触日(ドクター)	年 月 日
傷病者接触時刻(ドクター)	時 分
傷病者接触日時推定(ドクター)	<input type="checkbox"/> 推定
傷病者接触日時不明(ドクター)	<input type="checkbox"/> 不明
現発日	年 月 日
現発時刻	時 分
現発日時推定	<input type="checkbox"/> 推定
現発日時不明	<input type="checkbox"/> 不明
病院着日	年 月 日
病院着時刻	時 分
病院着日時推定	<input type="checkbox"/> 推定
病院着日時不明	<input type="checkbox"/> 不明
救急救命士同乗	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>
搬送時間	分
覚知日時 - 受傷日時チェック用	分
現着日時 - 覚知日時チェック用	分
現発日時 - 現着日時チェック用	分
病院前処置	<input type="checkbox"/> 酸素吸入 <input type="checkbox"/> 頸椎カラー <input type="checkbox"/> バックボード <input type="checkbox"/> 副子 <input type="checkbox"/> 人工呼吸 <input type="checkbox"/> 胸骨圧迫 <input type="checkbox"/> 気管挿管 <input type="checkbox"/> 気道確保 <input type="checkbox"/> 静脈路確保・輸液 <input type="checkbox"/> ターニケット <input type="checkbox"/> ペルビック・バインダー <input type="checkbox"/> 胸腔穿刺・ドレナージ <input type="checkbox"/> 輸血 <input type="checkbox"/> 施行せず <input type="checkbox"/> 他 <input type="checkbox"/> 不明 救急隊到着もしくはドクターカー・ドクターヘリ到着時の所見
収縮期血圧	mmHg
収縮期血圧備考	<input type="checkbox"/> 測定不能 <input type="checkbox"/> 測定せず <input type="checkbox"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>
拡張期血圧	mmHg
拡張期血圧備考	<input type="checkbox"/> 測定不能 <input type="checkbox"/> 測定せず <input type="checkbox"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>
心拍数	/分
心拍備考	<input type="checkbox"/> 測定不能 <input type="checkbox"/> 測定せず <input type="checkbox"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>
呼吸数	/分
呼吸所見	<input type="checkbox"/> 測定不能 <input type="checkbox"/> 測定せず <input type="checkbox"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>
現場JCS	
現場GCS-E	
現場GCS-V	
現場GCS-M	
GCS 合計	
SpO2	%
SpO2備考	<input type="checkbox"/> 測定不能 <input type="checkbox"/> 測定せず <input type="checkbox"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>
SpO2酸素投与有無	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 不明 <input type="button" value="クリア"/>